

黑島魂

~しまごころ~

「みがきあい(キラキラ)」

「ささえあい(ニコニコ)」

「わかいあい(ワクワク)

いのちを見つめる強調月間

昨年は、例年より3週間も早く梅雨入りした記憶がありますが、今年は、晴れの日が暫く 続くようで、梅雨入りの時期が気になるところです。

さて、今日から6月です。佐世保市では、平成16年6月に発生した事件を受け、改めて「いのち」の重みを心から感じ取り、思いやり深く人と関わることができる心豊かな児童生徒の育成を目指し、毎年6月を「いのちを見つめる強調月間」と設定しています。また、その最初の日である6月1日を「いのちを見つめる日」とし、校長講話等を行い、児童生徒の「いのち」への思いを高めていきます。昨年度は「精一杯生きる」をテーマに講話を行いましたが、今年は「いのちのつながり」をテーマに「いのちのまつり」という絵本の読み聞かせを行いました。「いのち」は無限につながっていて、これからもそれは続いていくこと、だからこそ、今の自分をそして、他者を大切にすることを、子供たちが、成長段階なりに、少しでも感じ取ってくれることを願っています。

どのような感想をもったかなど、ご家庭でも、是非話題にされてみてください。

6月の主体行事予定



月	火	水	木	金	土	日
		1 少年の日	2	3	4	5
		いのちを見つめる日		ノー部活デー	ノー部活デー	
		学校集会 (校長講話)				
		道徳公開授業				
		学校開放週間 —		-		
6	7	8	9	10	11	12
クラブ活動	選手激励式	市中体振替休業日			市中学校体育大会	市中学校体育大会
(3~6年)		(後期課程)			(後期課程)	(後期課程)
13	14	15	16	17	18	19
プール清掃	市中体振替休業日	学校集会	ノー部活デー	児童生徒総会	ノー部活デー	家庭の日
植栽活動	(後期課程)	ノー部活デー		ノー部活デー	いのちを見つ	ノー部活デー
(蕨展望所)	ノー部活デー				める講演会	
ノー部活デー						
20	21	22	23	24	25	26
佐世保市研	スクールコン	第 1 回テスト	第 1 回テスト	第 1 回テスト	ノー部活デー	
修 (後期課程)	サート (MC 部)	(後期課程)	(後期課程)	(後期課程)		
ノー部活デー	ノー部活デー	ノー部活デー	ノー部活デー	ノー部活デー		
27	28	29	30			
教育相談		6.29 平和集会				
(~6/3)						
専門委員会						

※道徳公開授業や学校開放期間について、学校からのお知らせが遅くなり、ご迷惑をおかけ しました。誠に申し訳ございませんでした。

裏面に続きます。

いってきました!修学旅行!!

5月26日(木)~5月27日(金)の2日間、5、6年生5名は、長崎市へ修学旅行に行ってきました。(佐世保市立相浦西小学校大崎分校5、6年生と合同で実施)

1日目の午前中に、稲佐山公園展望台から、長崎市の風景を楽しんだ後、午後は、平和と歴史・文化の学習です。原爆資料館、爆心地公園、平和祈念公園を見学し、平和の尊さ等を学びました。その後、長崎歴史文化博物館へ移動し、江戸時代に世界との唯一の窓口として開かれた長崎独自の歴史・文化について学びました。

2日目は、その長崎の歴史・文化を体感する学習です。大浦天主堂を見学した後、グラバー園を出発地として、班別自主研修がスタートしました。4つのグループに分かれ、それぞれ事前に計画した場所を訪れたのですが、長崎の歴史・文化を肌で感じることができたようで、集合場所である出島に到着した子供たちの表情は、充実感にあふれていました。

この2日間で何より感心したのが、宿泊したホテルでの夕食時の出来事です。ビュッフェスタイルの食事を堪能(黙食ではありましたが…)し、終了が近づいたころ、特に指示がなかったにも関わらず、あるテーブルの子供たちが、下にお示しした写真のように、使ったお皿をきれいに重ねていたことです。その思いやりあふれる、勇気ある行動に心から感動し、その場で紹介したところ、食事会場は拍手に包まれました。そして、他のグループの子供たちも、そして、引率の教職員も彼らの行動を参考にし、お皿を重ねて、会場を後にしたのでした。(2日目の朝食時も、全員当然のように食後お皿を重ねていました。)

実は、1日目は、修学旅行の喜びもあってか、少々浮かれ気味で、誰がというわけではなく、全体的にバス乗車時や見学時のマナーの部分で、少し課題を感じていたのですが、2日目は、見違えるように落ち着いた状態になりました。このことと、食事会場での出来事は無関係ではないと確信しております。彼らの素晴らしい行動は、日頃のご家庭でのご指導の賜物です。心より感謝申し上げます。

この2日間の学びを、これからの学校生活に生かし、子供たちに「自ら未来を切り開く」力を育成すべく、教職員一丸となり指導を行ってまいります。引き続きご理解とご協力をよろしくお願いします。

なお、修学旅行の様子は、学校ホームページで紹介しておりますので、そちらもご確認い













